

## 江東区体育功労者(21名)

番号	フリガナ 氏名	①推薦団体名 ②経歴 ③特記事項
1	コダマ サトル 児玉 聡	① 江東区陸上競技協会 ② 平成26年4月から現在まで理事、常任理事を務める。平成2年4月から現在まで東京都中学校体育連盟陸上競技専門部委員、強化委員会副委員長をつとめる。 ③ 区立中学校出身で自身も陸上競技で活躍し、中学校教諭になってからも陸上競技部での指導に実績を上げ全国大会に出場する多くの優秀な生徒を育成している。平成24年から現任校に着任後は陸上競技部指導とともに江東区陸上競技協会事業にも協力し、平成26年からは理事、常任理事として情報処理・大会受付・プログラム編集の責任者としてまた区陸上教室等では区内中学生指導者の中心として、区陸上競技の発展に多大な貢献をしている。東京都中学校体育連盟陸上競技専門部委員として20年間活動しており、現在は強化委員会副委員長として江東区のみならず都全体の競技力向上にも貢献している。
2	カキヌマ ヤスコ 柿沼 康子	① 江東区水泳連盟 ② 平成19年から現在まで理事をつとめる。 ③ 平成11年より水泳連盟の会員として区内スポーツセンターとの協力事業において水泳の指導を現在までと長期に渡り指導者としての活動をしている。また区民水泳大会、墨東五区の水泳大会において積極的に競技役員として参加し頼もしい人材である。
3	ネモト タツオ 根本 辰雄	① 江東区水泳連盟 ② 平成19年から現在まで理事をつとめる。 ③ 平成11年より水泳連盟の会員となりました。区内スポーツセンターとの協力事業において水泳教室の指導として生徒に信頼され現在に至っている。江東区の水泳大会では競技役員として活躍している若き人材です。
4	クラ シナノボル 倉科 登	① 江東区剣道連盟 ② 平成10年より連盟理事をつとめ、平成28年より連盟副理事長をつとめる。③ 平成10年4月より江東区剣道連盟理事として連盟大会・審査他各種事業の企画、運営を中心となり行う。剣道競技の普及・選手強化を尽力し優秀な成績を残す成果をあげた。平成28年より現在まで、副理事長として連盟の運営に努める。よって区民スポーツの振興及び剣道連盟の発展に大きく貢献している。
5	サクライ エイジュ 櫻井 衛 寿	① 江東区ソフトテニス連盟 ② 平成22年4月から理事をつとめ、平成26年4月から現在まで常任理事をつとめる。 ③ 平成22年4月よりソフトテニス連盟理事として運営に協力。平成26年4月より常任理事として運営・企画活動に参加・参画。よって区民スポーツの振興及び連盟の発展に大きく貢献している。
6	キナシ ヒロカズ 木梨 博和	① 江東区卓球連盟 ② 平成19年4月より江東区卓球連盟常任理事を務める。 ③ 平成19年4月より江東区卓球連盟常任理事として、連盟大会他、各種事業の企画事務運営を中心となり積極的に行ってきた。卓球競技の普及・選手の強化に尽力して、墨東五区大会・都民体育大会へと選手を送り出し育成指導してきた。よって区民スポーツの振興及び卓球連盟の発展に大きく貢献している。
7	イワ ノアキヨ 岩野 亜紀子	① 江東区バレーボール連盟 ② 平成9年より審判部理事に、審判部副部長を経て平成31年より総務部部長を現在までつとめる。 ③ 選手として活躍する傍ら、バレーボール連盟役員として長く在籍し現在は連盟中枢業務である総務部長として日々仕事を遂行している。コロナ禍によりレギュラー案件も多いが、長との連絡を密に取りながら一つ一つ丁寧に仕事をこなしていることは体育功労者の推薦に値するものである。自チームの運営のみならず、東京都ママさんバレーボール連盟にいそじ部門やこぶき部門など登録し、各チームの代表として生涯スポーツの発展に貢献している。
8	マツ オモトモ 松尾 智子	① 江東区バレーボール連盟 ② 平成11年より現在まで審判部理事をつとめる。 ③ 平成11年から現在に至るまで長く連盟に在籍し、審判部役員一筋に活躍され、各チームの審判育成に尽力・貢献している。
9	オオクボ クニマサ 大久保 訓正	① 江東区柔道会 ② 江東区柔道会において主要役員であり、平成12年より子どもたちの指導にあたり、区民柔道大会の試合場係及び大会副会長を務める。平成23年には江東区スポーツ推進委員を任命、平成24年には全日本柔道連盟「公認柔道指導者B指導員」を取得。平成28年には障がい者スポーツ指導員となり、平成29年には赤十字ベシックライフサポーターの認定を受ける。 ③ 江東区柔道会において大会副委員長(理事)、江東区民体育大会や秋季江東区民柔道大会において大会委員・理事として運営に携わり活動した。また5期10年間に渡り、江東区スポーツ推進委員を務め、江東区の為に尽力している。
10	サイトウ トシユキ 齊藤 利之	① 江東区バドミントン協会 ② 平成22年に江東区バドミントン協会理事に着任。平成23年にジュニア育成部・副部長に着任し、さらに平成25年には指導・振興部の部長へ着任。平成29年に江東区バドミントン協会の副理事長に、平成31年には理事長に着任し令和3年3月めで歴任され惜しまれながら退任。 ③ 在任中は、バドミントンの普及と育成、協会の円滑な運営のためご尽力くださいました。人望も厚く区民スポーツの振興及び江東区バドミントン協会の発展に大きく貢献されました。

11	オガワ ツネオ 小川 常雄	<p>① 江東区バドミントン協会 ② 平成18年に江東区バドミントン協会の理事に着任し、競技部に所属。平成23年にはバドミントン協会の競技部副部長に着任。平成25年より江東区スポーツ推進委員とし現在も継続中。 ③ 平素より区民スポーツの振興及び江東区バドミントン協会の普及・発展に大きく貢献し続けられています。</p>
12	アキタ ナオキ 秋田 直紀	<p>① 江東区テニス連盟 ② 平成22年から江東区テニス連盟理事長へ着任。平成28年スポーツ推進委員として現在も活躍中。 ③ 個人資格としてテニス上級講師、上級指導員、初級障害者スポーツ指導員の資格を有し、VIPテニススクールのヘッドコーチとして指導。さらに江東区テニス連盟の発展と普及にまい進され多年層へのスポーツ指導など活躍されご尽力をいただいております。</p>
13	ミヤケ ヒロ 三宅 瞳	<p>① 江東区テニス連盟 ② 昭和56年から平成15年まで長きにわたり江東区テニス連盟理事を歴任され、平成16年より江東区テニス連盟副理事長ならび評議員として現在も活躍中。 ③ テニス連盟創設初期から講習会、大会企画運営に当たり理事長をお支えになられました。都大会の監督としては選手の強化、チームワークに尽力し江東区女子初の準優勝と3位を4回、男子3位を3回と上位の成績を挙げられています。2014年からは60才以上のシニアを対象にシニアミックスダブルス大会を開催し生涯スポーツの拡大、に努められています。</p>
14	コバヤシ チカラ 小林 力	<p>① 江東区レクリエーション協会 ② 昭和52年に江東区ジュニアリーダーとして活動。平成22年から同協会常任理事を就任。また同協会区民ファミリーキャンプにて平成26年には本部補佐を、平成28年には本部補佐・レク班主任を務める。令和3年より江東区レクリエーション協会副会長を就任する。 ③ 平成22年4月から江東区レクリエーション協会常任理事、令和3年4月より副会長として、協会の各事業の企画立案、運営について積極的に参加している。特に毎年開催の区民ファミリーキャンプでは、本部補佐、生活班主として優れたリーダーぶりを発揮している。また区民まつりなど協会事業にもスタッフとして参加。特に子ども達の中に溶け込み体育・レクリエーション活動の牽引役となっている。区民体育活動の振興を目指す協会の発展に大きく貢献している。</p>
15	コイケ マサヒロ 小池 昌宏	<p>① 江東区レクリエーション協会 ② 昭和47年に江東区ジュニアリーダーとして活動。平成22年から同協会常任理事を就任。また同協会区民ファミリーキャンプにて平成26年には本部補佐を、平成28年には本部補佐・レク班主任を務める。 ③ 平成22年4月から江東区レクリエーション協会常任理事として、協会の各事業の企画立案、運営について積極的に参加している。特に毎年開催の区民ファミリーキャンプでは、本部補佐、レク班主任として新しいゲームの開発など活躍している。また区民まつりなど協会事業にもスタッフとして参加。特に子ども達の中に溶け込み体育・レクリエーション活動の牽引役となっている。区民体育活動の振興を目指す協会の発展に大きく貢献している。</p>
16	ナカダ ヒロシ 中田 寛	<p>① 江東区武術太極拳連盟 ② 平成21年に日本武術太極拳連盟公認普及指導員資格を取得し、所属同好会で活躍している。また平成23年より江東区武術太極拳連盟の理事長を務める。 ③ 平成23年4月17日より江東区武術太極拳連盟理事長として理事をまとめ連盟交流大会、区民大会他、事業運営活動を盛り上げている。一般への広報活動をし、太極拳の普及に努め、地域社会に貢献している。東京都連盟選手権大会に何度も出場入賞し、高齢の現在も所属団体や一般と共に練習を続け太極拳愛好者の鑑となっている。よって区民スポーツ振興、江東区武術太極拳連盟の発展に貢献している。</p>
17	ヤマモト キョウ 山本 恭	<p>① 江東区ソフトボール連盟 ② 平成22年から連盟理事をつとめ平成26年から現在まで常任理事をつとめる。 ③ 平成22年から江東区ソフトボール連盟理事となり、ソフトボール大会の運営に参加するようになる。平成26年からは常任理事として連盟発展と活動の大きな力になっています。今後も名実ともに荣誉を称えることのできる尽力をされている。</p>
18	コイケ マコト 小池 真	<p>① 江東区ソフトボール連盟 ② 平成22年から連盟理事をつとめ平成24年2月に(財)日本体育協会公認ソフトボール指導員第1種を取得。 ③ 平成22年から連盟理事として参加し、連盟の発展に大きく貢献された。平成24年には公認ソフトボール指導者を取得し、大きな大会に付き添っていただいている。同年、日本ソフトボール協会公認審判員の資格を取得し、選手・審判・指導者として活躍されている。</p>
19	マエダ ノブハル 前田 信春	<p>① 江東区ダンススポーツ連盟 ② 平成3年4月から現在までダンススポーツ連盟の理事をつとめる。 ③ 平成3年4月よりダンススポーツ連盟の理事として連盟大会他各種事業の企画、運営を中心となって行ってきた。競技部長として選手強化に尽力し、都民体育大会団体戦で優秀な成績を残す成果を上げた。よって区民スポーツの振興及びダンススポーツ連盟の発展に大きく貢献している。</p>
20	キヨノ ヨシオ 清野 吉雄	<p>① 江東区合気道連盟 ② 平成13年に江東区合気会に入会。(公財)合気会参段を許可される。令和元年5月に江東区合気会理事、また同年10月に江東区合気道連盟の理事を務める。 ③ 合気道歴20年、江東区合気道連盟理事として3年、連盟が行う行事に積極的に参加し貢献している。また東京都合気道連盟の行う行事などにも参加し運営面で協力している。平素、初心者や高齢者などへの指導にも熱心に当たっている。特に高齢の初心者への指導は、その力用によるところである。よって区民スポーツとしての振興及び江東区合気道連盟の発展に大きく貢献している。</p>
21	モリタ アキオ 森田 明夫	<p>① 江東区ラジオ体操連盟 ② 平成17年度より江東区ラジオ体操連盟の理事を務める。 ③ 東京都ラジオ体操連盟主催のラジオ体操指導者講習会(年10回)を数十年にわたり受講する。また江東区民ラジオ体操大会に於いては、放送班長として活躍。毎朝のラジオ体操では指導員として実施され、皆の手本であり、江東区ラジオ体操連盟の発展に大きく貢献している。</p>